

第4回「釧路湿原川レンジャー学習会」が開催されました

平成30年2月2日(金)に34名が参加して、「第4回釧路湿原川レンジャー学習会」を開催しました。今回は、釧路町での「釧路外環状道路の現場見学」と「釧路湿原川レンジャー活動報告会」、「意見交換会」を行いました。

釧路外環状道路の現場見学について

(仮称)新別保大橋 現場見学

釧路外環状道路の北側には釧路湿原が広がり、釧路川を通過しその東側へ延伸して建設されています。工事を発注している北海道開発局釧路開発建設部釧路道路事務所より橋梁工事の概要について説明がありました。

(仮称)新別保大橋は、釧路外環状道路の東側終点付近に位置します。橋長248m、幅約11mの橋梁であり、町道(旧国道272号線)と別保川を跨いで架橋されます。現在、下部工の橋台・橋脚が完成し上部工の橋桁部分を施工中です。施工企業は(株)釧路製作所と(株)横河ブリッジが共同で行っています。

施工中の環境対策として、河川への排水は漁業関係者と協議して水質処理を行い、濁水の流出防止対策を実施しています。また、周辺には昆布の干場があるため、ネットフェンスにより防塵対策を行い環境に配慮した工事が実施されています。さらに、希少鳥類のロードキル対策のため、鳥類が道路を避けて通過するよう橋梁に防鳥柵を設置することが説明されました。

釧路外環状道路とは

国道38号釧路新道と接続する釧路西ICから釧路別保ICに至る延長約16.8kmの一般国道の自動車専用道路です。釧路市街地を迂回する広域環状道路を形成します。また、道東自動車道(本別～釧路間)と一体となって道央圏や十勝圏と釧路・根室圏を結ぶ高規格幹線道路網の一部機能を代替します。

現在は、釧路西IC～釧路東ICの9.9km区間が平成28年3月に開通、これより東の釧路東IC～釧路別保ICの6.9kmの区間が平成31年度の開通を目指し建設中です。



(仮称)新別保大橋 (建設中)



工事現場説明



説明を聞く川レンジャー



防鳥柵の例 (タンチョウ対策)
釧路外環状道路(昭和付近)



工事現場にて記念撮影

釧路東管理ステーション見学

橋梁工事現場見学の後、釧路東管理ステーション(釧路東IC)を見学し機能と役割について説明を受けました。

見学したモニター室では、リアルタイムで国道の道路情報を収集しています。道東自動車道と釧路外環状道路については、設置したカメラにより全区間を見ることが可能で情報収集、交通事故等に対応しています。



道路情報モニター室で説明を聞く川レンジャー

機能

北海道開発局釧路開発建設部管内(2市11町村)の国道14路線、総延長905kmの道路情報の収集・提供を行っています。

役割

- ①#9910(道路緊急ダイヤル)等に伝えられた一般利用者からの通報に対応(崩壊・路面の穴ぼこ等の道路の損傷、落下物、道路の汚れ、エゾジカ等の道路侵入など)、釧路外環状道路の除雪と交通事故跡の清掃、関係機関(警察、消防等、自治体など)への情報提供と要請。
- ②道路情報収集機器(ライブカメラ、測定機器など)、道路管理設備(通行止め遮断機、ロードヒーティング、トンネル防災設備など)の運用と管理。

釧路湿原川レンジャー活動報告会

午後からは「釧路湿原川レンジャー活動報告会」を行いました。今回は、応募していただいた柳原里奈様・桜華様・風輝様と紀國様、松田様・葦野様の3組から報告をいただきました。日頃から行っている観察活動などをわかりやすくまとめ報告されて、参加した皆さんは興味深く発表を聞き、資料に目を通されていました。



活動報告会の様子

● 柳原 里奈様・桜華様・風輝様の発表「釧路川の野鳥について」

日々撮影された、野鳥の写真を交えながら報告していただきました。釧路川で繁殖している野鳥や日常生活で身近に見られる野鳥、季節の変化にあわせ飛来する野鳥など、自然環境に恵まれた釧路川周辺には、多くの野鳥が生息していると感じさせる内容でした。鳥に興味を持ったのは、庭に訪れるたくさんの鳥を見ているうちに名前を知りたくなったのがきっかけだそうです。

最後に「こんなにたくさんの野鳥にあわせてくれた釧路川に感謝し、自分のできることをして守っていかれたらいいと思います。」と締めくくられました。若い川レンジャーの熱心な活動に感銘し、今後の活躍を期待する声が上がりました。



柳原 風輝様・桜華様



ウグイス



カッコウ



カワセミ



オオジシギ



タンチョウ



ミコアイサ



オオワシ

● 紀國住枝様の発表
「摩周湖・和琴半島について」
「仁々志別川のドラマについて」

「摩周湖・和琴半島について」では、第3回学習会「釧路川を巡る自然地理」を振り返り、撮影した写真を交えながら気づいたことについて報告されました。「仁々志別川のドラマについて」では、仁々志別川のサケに関すること、人道橋下に架設された水道管の破損、河川へ落下した自動車、ミンクの発見など日頃の活動で発見したことを報告されました。

発表者の長年に渡る熱心な活動姿勢をうかがえる内容でした。



紀國住枝様



屈斜路湖落し回より
流下する釧路川



人道橋下水道管の
破損(水漏れ)発見



仁々志別川へ落下した
軽自動車

サケの遡上防止網は、新釧路川のウライで効率的に捕獲できるよう新釧路川と仁々志別川の合流点に設置されていました。平成25年から網は設置されず、サケの稚魚が仁々志別川でも確認できるようになりました。



サケの遡上防止網



仁々志別川を下る
サケの稚魚

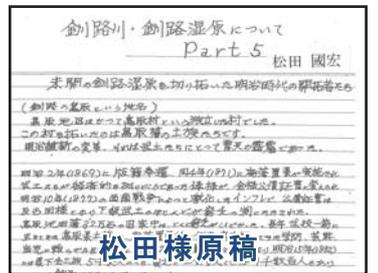
● 松田國宏様・荃野邦子様 の発表
「未開の釧路湿原を切り拓いた開拓時代の開拓者たち」

地名として残る釧路の鳥取について、文献や鳥取神社（鳥取百年館）の資料などを紹介しながら、釧路に入植した鳥取士族たちの開拓秘話や苦勞、氾濫する阿寒川の治水、経済の発展など、釧路開拓史を知る有意義な報告をしていただきました。『鳥取町史』によると、入植当初は海岸に小さな小屋が散在しているだけの茫々とした原野で、なんとか開墾して作物を育ててみたものの、阿寒川が氾濫して苦境に追いやられてしまったそうです。気象条件は故郷の鳥取とはかけ離れ、夏には海霧、冬は極寒という地で苦勞され、飢えと寒さに耐えきれずこの地を離れる人もおられたそうです。

北海道の開拓の歴史は、国内でも新しく明治の開拓が始まってから150年程度しか経っていません。お二人の発表は、明治維新という激動の時代の中、鳥取県から釧路に移り住み現在の基礎を築いた先人たちへの感謝を思い起こす感慨深い内容でした。



荃野様・松田様



松田様原稿



ベットマイ

鳥取士族の第1陣がベットマイ原野の一角に集団移住。



湿地開拓(ヤチボウズ)に対応した「坊主鎌」。

鳥取百年館

歴史的背景から鳥取市と釧路市は、姉妹都市提携を結び現在も交流を続けています。



鳥取神社社殿(奥)と
鳥取百年館(資料館)



鳥取士族釧路へ降立つ
鳥取村役場(1934)『鳥取村五十年誌』

意見交換会

活動報告会后に4班に分かれワークショップ形式で意見交換会を行いました。参加された皆様が積極的に意見を記されました。意見をまとめましたのでご報告します。



意見交換会の様子

①今年、皆さんが実施した取組活動について

- 学習会)** オオハンゴンソウ防除、花咲かじいさんプロジェクトの植樹参加、水質調査、橋梁工事現場見学、釧路川を巡る自然地理の学習、活動報告会。
- 個人活動)** 観察活動、ヨシの移植、Eポートによる再生事業地の観察、野鳥観察、ゴミ拾い、釧路湿原とその周辺道路の動物観察。



意見交換会後の記念撮影

②これからやってみたい取組活動について

- 学習会)** 冬の湿原・湖沼散策、サケの遡上観察、エゾジカの調査と試食、生息動植物観察、湿原再生事業の学習・見学、工事現場見学、釧路川の歴史勉強会、湿原の花・木を用いたクラフトアート、ジュエリーアイス見学、学識経験者による講座、自然再生解説員の体験、釧路川・釧路湿原の外来種駆除、清掃活動(個人活動含む)、ヨシの植栽。
- その他)** 仁々志別川についての発表、川レンジャーの親睦会、PR活動(年賀状の活用など)、釧路川や湿原でのフォトラリー。

③その他(自由意見)

- 学習会)** 学習会の土日開催、観光面にも注力した学習会開催、学習会に学生枠(5名程度)の設置、植樹をたくさんしたい、懇談会の開催、カヌー乗船希望、オオハンゴンソウの防除作業を増やしてほしい。
- その他)** 釧路湿原内で行われている他のイベントを告知してほしい、観察活動をメールで報告したい、花咲かじいさんで植樹した苗を確認したい、阿寒・摩周国立公園の図面がほしい、川レンジャーのPR活動を強化してほしい、学校などに川レンジャーNewsを配布、釧路川で上流側(標茶・弟子屈方面)にゴミが多い、野鳥の観察活動報告をしてみたい。

厳しい寒さの中、参加された皆様、ありがとうございました。

観察活動の報告

報告していただいた観察活動について紹介します。今回は希少な動植物の報告などがありました。今後も釧路湿原川レンジャーNewsで紹介していきますので、皆様からの報告をお待ちしています。

観察活動で報告された内容

報告日	報告内容
H29. 12. 13	動植物(ユリカモメ、ホオジロガモ、オジロワシなど)

シシャモの遡上と鳥たちでにぎわう新釧路川

紀國様の写真が釧路新聞(平成29年12月12日)に掲載されました。



シシャモを啜るユリカモメ



ホオジロガモの群



オジロワシの群(天然記念物)

